

平安市政2期目がスタート!!

任期満了に伴う小郡市長選挙が4月19日に告示され、現市長の平安正知氏が無投票再選しました。

2期目をスタートする平安正知市長が、市政への意気込みを語りました。



▲就任式で職員を前に挨拶する平安市長

市長就任あいさつ

市民とともに、未来の夢を語れるまち・おごおり

初夏の候、市民の皆様には、「ご健勝のこととお喜び申し上げます。」

また、平素より、市政に対する温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、私は、皆様方の温かいご支援によりまして、引き続き2期目の市政を担うこととなりました。

重ねて、心よりお礼と感謝の意を表すものでございます。

小郡市の人口も5万9千人となり、この市民の皆様の負託に応えるという責任の重大さを、改めて痛感しているところでございます。

私は、平成17年の市長就任以来、1期4年間、市民の皆様が、この「ふるさと・おごおり」に自信と誇りを持ち、住んでよかったと思えるような、夢と希望に満ちたまちづくりを実現していくため、全力で市政運営に取り組んでまいりました。

そして、市民の皆様の温かいご支援とご協力のおかげで、着実な前進と一定の成果を生み出すことができました。財政的には一番厳しい時期を今まさに乗り越えようとしており、近い将来、少しずつ明るい展望が開けるものと確信しております。

しかしながら、今、中央集権的な時代から地方が主役となる地方分権の時代へ、さらには地方分権から市民主体の地域主権へと時代が大きく動いており、まさに歴史的な変革の時期を迎えています。一方で、自治体財政の悪化や急速な少子高齢化の進展、「100年に一度」と言われる世界的な金融危機による経済不況など、日本はまさに大きな転換期を迎えつつあると言えます。このように、本市を取り巻く情勢が大きく

まちづくりのテーマ

市民とともに未来の夢を語れるまち・おごおり

3つのビジョンと10の政策

こども共育

1. 生きる力を身につけ新しい時代を拓くひとづくり
2. 未来にはばたく子ども達を共に育むまち
3. 心のふれあいで共に育ちあうまち

地域活力

4. 豊かな自然に恵まれた快適で暮らしやすいまち
5. 創意、活力にあふれた賑わいのあるまち
6. 市民と協働でつくる夢と希望のあるまち
7. 市民の信頼に応える行財政運営

健康安心

8. 元気で長生き、健康で生きがいのあるまち
9. 支えあい認めあい、誰にでも優しいまち
10. みんなでつくる安全と安心のまち

基本理念

経営感覚 選択と集中 市民と協働

く変貌しつつある中で、自治体はこれらの時代の流れを的確に捉えながら、自らも変革していく必要があります。また、何よりも、子ども達が将来、安心して暮らせるような、持続可能な地域社会をつくりあげていかなければなりません。

そこで私は、2期目のスタートに当たり、1期4年間に取り組んできましたまちづくりの基盤を活かし、更なる本市の発展に向けて飛躍するため、右図のように、「経営感覚」「選択と集中」「市民と協働」の基本理念のもと、「市民とともに未来の夢を語れるまち・おごおり」をまちづくりのテーマ

として、3つのビジョンである「こども共育で心豊かなひとづくり」「地域活力にあふれたふるさとづくり」「健康で安心して暮らせるまちづくり」と10の政策を掲げ、新たな一歩を踏み出しました。

こうした市政を進めるためには、市民の皆様のご理解とご協力が不可欠でございます。市民の皆様方とともに、知恵を出し汗を流し、小郡市の限りない発展のために、ひたすら努力してまいりますので、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつといたします。